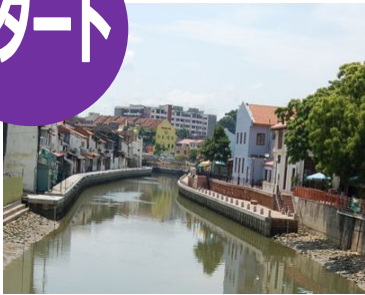


ルート 2: プラナカン文化探訪ルート

マラッカ川を挟んで西側は、マレー、中国、インドの文化と大陸からやってきた中国人と地元女性の混血の子孫によって生まれた「プラナカン文化」の影響を受けたショップハウスが立ち並ぶ商業地区。

スタート



マラッカ川

川を渡り、ジョンカー通りへ。

徒歩 3 分



ジョンカー通り

ジョンカー通り

ショップハウスやアンティークショップが立ち並ぶマラッカのメインストリート。土曜日の夜はナイトマーケットがたち、にぎわいを見せます。

徒歩 10 分



トコン通り

青雲亭寺院

1646年に建てられた中国寺院。屋根に付けられた装飾が見もの。

徒歩 5 分

タウン・タン・チェンロック通り

!!ワンポイントアドバイス!!

せっかくだからしっかり町あるきしたい!! でも日中は 30 度を超える暑さ。カフェでお茶したり、休憩を挟んだり、自分のペースで歩きましょう



ババ・ニョニヤヘリテージ博物館と雑貨

タウン・タン・チェンロック通りは別名「富豪通り」と呼ばれており、貿易で財をなした富豪たちの豪華な屋敷が今なお残っています。ババニョニヤヘリテージ博物館はそのお屋敷を博物館として公開されています。プラナカン雑貨ショップもあり。

ハーモニー通り

徒歩 15 分



徒歩 1 分



スリ・ポヤタ・ヴィナヤガ・ムーティ寺院とカンポン・クリン・モスク

イスラム、中国、ヒンドゥー寺院が仲良く隣同士に立ち並んでいることから「ハーモニー・ストリート」と呼ばれています。スリポヤタ寺院は国内最古のヒンドゥー寺院。カンポンクリンモスクは塔が特徴のスマトラ様式のモスク。